

第6学年「地域・環境」で育成を目指す資質・能力：**身近な事象を多面的・多角的に捉え、地域への貢献やよりよい環境の創造のために必要なことを考え、行動する力**

4月

5月

6月

7月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

地域への貢献やよりよい環境の創造
「学びに向かう力、人間性等」

必要のことを考える
「思考力、判断力、表現力等」

身近な事象を多面的・多角的に捉える
「知識及び技能」

総 わたしたちの世界を広げよう

調査活動や体験活動を通して、自国や外国の文化への理解を深め、日常生活に生かそうとしている。

総 自分と未来を見つめて

特 奉仕活動

自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。

社会に生きる一員として何をすべきか考え、将来歩んでいきたい道に生かそうとしている。

国 猿橋勝子

言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする。

社 戦争と人々の暮らし

社会的な事象について、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。

家 わたしたちの生活と地域

家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、生活をよりよくしようと工夫し、実践しようとしている。

理 人と環境

生物と環境との関わりについて追究する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題を解決しようとしている。

社 日本とつながりの深い国々

多角的な思考や理解を通して、我が国の将来を担う国民として世界の国々の人々と共に生きようとしている。

外 将来の夢・職業

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

算 資料の調べ方

数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討し、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。

道 よりよい学校生活・集団生活の充実

先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくとともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活を充実させることについて自分の考えを表現している。

外 自分たちの町・地域

簡単な語句や基本的な表現を用いて、地域に関することについて、自分の考えや気持ちなどを話している。

国 説得力のある意見

筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。

社 暮らしの中の政治

政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現している。

特 宿泊学習

自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くために考えている。

音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。

図 和音の美しさを味わおう

各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。

算 拡大図と縮図

図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりしている。

理 水溶液の性質

水溶液の性質や働きについて追究する中で、溶けているものによる性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現している。

理 人や動物の体

生物の体のつくりと働きについて着目し、調べる活動を通して、観察、実験などに関する技能を身に付けている。

国 わたしたちの言葉

語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。

図 狂言

古典芸能鑑賞教室における狂言の鑑賞などを通して、日本の伝統文化を理解している。

算 立体の体積

基本的な角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解している。

道 自然愛護

自然の偉大さを知り、自然環境を大切にするを理解している。

外 日本の文化

外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解している。

体 体ほぐしの運動

手軽な運動を行い、心と体の関係に気付いたり、仲間と関わり合ったりしている。